



TEAM FUKUOKA NEWS 2025

福岡県選手団ニュース R7. 02.04 Vol.6



第79回国民スポーツ大会冬季大会(スケート・アイスホッケー7日目)

TEAM 福岡アイスホッケー成年男子、岩手県に逃げ切り勝ち!

第76回大会以来、準々決勝進出&ベスト8以上確定!!

2日(日)、ヘルスパイア倉敷アイスアリーナで、成年男子選手団が準々決勝(ベスト8)進出をかけて岩手県と対戦した。第1ピリオド2分に高崎祥選手(渡辺パイプ(株))のシュートが決まり先制。続く14分に矢野竜一郎選手(旭川医科大学)が追加点を挙げた。第3ピリオドに、岩手県の猛攻を受ける場面もあったが、耐えた本県が流れを掴み、3連続で得点を奪った。そのまま逃げ切り、6-4で勝利し、準々決勝進出(ベスト8以上)を決めた。よって、第76回大会以来の入賞が確実となった。

ウィルソン海(福岡県アイスホッケー連盟)

※ウィルソン選手は、成年男子副キャプテン

ベスト8を目指していたので、最低限の目標を達成することができた。気持ちを切り替えて更に上を目指したい。



試合の様子1



試合の様子2



試合後の様子

成年男子、ベスト4ならずも順位決定戦での勝利に期待!!

3日(月)、ベスト4をかけた大阪府との準々決勝は、序盤から大阪府に攻め込まれる展開となった。第1ピリオド2分に先制を許し、立て続けに得点を奪われた。第2ピリオド3分、矢野竜一郎選手がシュートを決め1-4とするも、相手の勢いを止められず、1-6で試合終了となった。次戦は、順位決定戦で香川県との対戦となる。気持ちを切り替えて次戦に臨んでもらいたい。

※赤が福岡



試合の様子1



試合の様子2

少年男子、51年ぶりのベスト4をかけた戦い、惜しくも大阪府に敗戦!

3日(月)、勝てば51年ぶりベスト4の本県と大阪府の対戦は、第2ピリオド終了時点で2-3と白熱したシーソーゲームとなった。逆転を狙った第3ピリオドだったが、大阪府の守備を崩せず、逆に連続して得点を奪われた。残り3分に本県が得点するも3-6で惜敗となった。次戦は、4日(火)に滋賀県との順位決定戦となる。この敗戦をバネに勝利に期待したい。

※赤が福岡



試合の様子1



試合の様子2

TEAM 福岡を支える、中田トレーナー&井上ドクターのコメント

中田浩一トレーナー(社会福祉法人柏芳会田川新生病院)

ハードな競技ゆえに、慢性的な怪我を抱えている選手が多い。大会期間中のみならず、日頃のケアの重要性も選手に伝えていきたい。

井上誠一ドクター(久留米大学)

接触が多く、体力の消耗が激しい競技なので、とにかく選手には怪我なく無事に試合を終えてくれることを願っている。試合後はしっかり休んで回復に努めてもらいたい。



中田トレーナー



井上ドクター

3日(月)終了時点での本県の成績 男女総合成績(天皇杯)11位 女子総合成績(皇后杯)10位